

(別紙様式 1)

令和 8 年度 学校評価計画書

学校名	三田市立弥生小学校
-----	-----------

1 学校教育目標

自ら学び たくましく 心豊かな 弥生っ子の育成

2 今年度の学校重点目標

・ 誰ひとり取り残すことのない学びを実践する。 ・ 教職員と児童の共通理解を図り、組織的・体系的な生徒指導の取り組みを推進する。 ・ 学校いじめ対応チームを中心に教職員が一つになり、いじめを許さない いじめのない学校創りを推進する。 ・ 小中一貫教育の推進を図り、義務教育 9 年間を見据えた児童の健全育成に心がける。

3 自己評価項目

分野・領域	評価項目（取組内容）
組織運営 情報提供	学校教育目標、学年目標の実現をめざして、適切に教育活動に取り組んでいる。
	開かれた学校づくりを推進するために、学校の情報を積極的に保護者や地域に発信し、信頼関係の構築に取り組んでいる。
教育課程 学習指導	学習指導要領および年間指導計画をもとに、各教科・領域における時数の確保ができ、適切に学習活動を進めている。
	基礎・基本の定着をめざし、学びに向かう態度を育成するとともに、個に応じた指導の充実に取り組んでいる。
課題教育 特別支援教育 人権教育	ユニバーサルデザインの学習環境を構築し、個の正確なアセスメントをふまえた支援の下、誰一人取り残さない学びを実践している。
	全ての教育活動で人権教育の実践を行い、互いの違いを認め合い仲間を大切にする学習を継続している。
生徒指導	「学校いじめ防止基本方針」に則り、問題行動の初期対応から組織的に取り組んでいる。
	全ての教職員が日常の教育活動において、子どもの成長・発達を支えるために、発達支持的生徒指導に取り組んでいる。